私たち人類は、この地球という惑星に生まれました。

しかし、戦争、飢餓、環境破壊など様々な問題が絶えません。これらは、みな人類が自ら招いた不幸です。世界は次第に狭くなり、もはやひとつの国だけで解決できる問題ではなく、自国のことだけを考えてすむ時代ではなくなりました。世界で起こる現状に対応するためには、世界中の国々の人々と連携してゆくことが必要です。

アートには、これらの問題を直接解決する力はないかもしれません。しかしアートには、国境や言葉の壁を越えて、人々を繋ぐ力があります。また未来を切り開くための新しい価値観や視点を生み出す力を持っています。

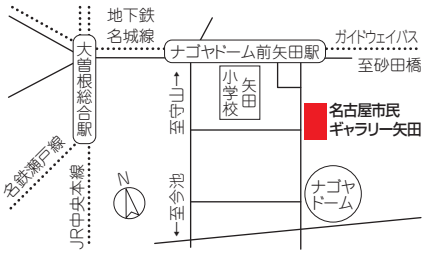
今回の展覧会は2010年に名古屋で開かれる生物多様性条約第10回締約国会議(CBD-COP10)を契機に、自然の豊かなアメリカバーモント州ゆかりのアーティストを迎え、地球環境問題を核とし、同じ地球で生きてゆく仲間として国境を越え、新しい時代のビジョンを描きたいと思います。

We human beings were born on this planet earth. However, we constantly face problems such as warfare, hunger, and environmental destruction—issues caused by our very own hands. As the world becomes smaller, we face issues that require attention from more than an individual nation. Hence, it is essential that we cooperate on a global scale to address such issues.

Art alone cannot directly provide solutions to global problems. Yet, art has the ability to connect people and cross borders between languages and nationalities, and develop new values and perspectives for a brighter future.

The exhibition is held in conjunction with the 10th Conference of the Parties (COP 10) to the Convention on Biological Diversity, taking place in Nagoya in 2010. The exhibition's core theme centers on global environmental issues featuring works by artists from Japan and Vermont, USA, a region with rich natural resources. Through this exhibition, we hope to create a camaraderie that crosses national borders and a vision for the new generation.

名古屋市民ギャラリー矢田
461-0047名古屋市東区大幸南1-1-10カルポート東
Tel: 052-719-0430 Fax: 052-719-0440



ファン・デ・ナゴヤ美術展2010

On the Planet

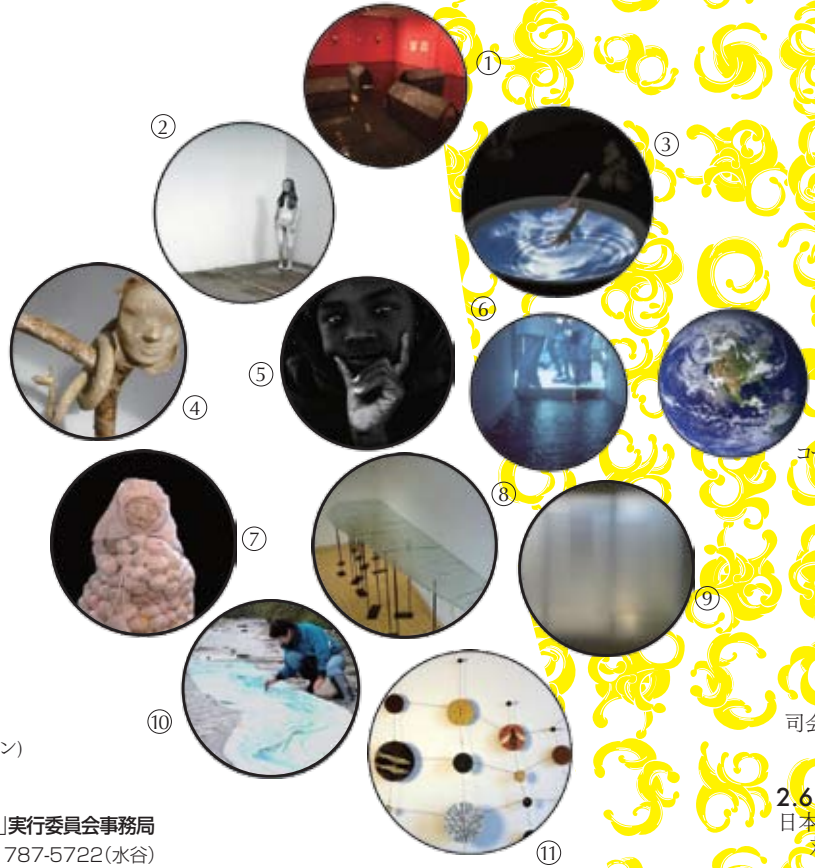
～私たちはこの惑星(ほし)で生きてゆく～

2010.1.27[水]ー2.7[日]

9:30ー19:00 [日曜は17:00まで]
月曜休館・入場無料

名古屋市民ギャラリー矢田

1 Masayuki NISHIMURA
西村 正幸 (インスタレーション)
2 Midori HARIMA
播磨 みどり (インスタレーション)
3 Izuru MIZUTANI
水谷 イズル (映像)
4 Riki Moss
リッキー・モス (オブジェ)
5 Yoshiaki KITA
北 義昭 (写真)
6 Shige MORIYA
シゲ・モリヤ (映像)
7 Sophie Hood
ソフィー・フッド (ソフトスカルプチュアー)
8 Mie MATSUYAMA
松山 美恵 (ガラス)
9 Chris Nelson
クリス・ネルソン (インスタレーション)
10 Janet Fredericks
ジャネット・フレデリックス (絵画)
11 Janet Van Fleet
ジャネット・バン・フリート (インスタレーション)



パフォーマンス
1.27[水] 14:00 / 18:30
パフォーマー:ソフィー・フッドほか

アーティストトーク
1.30[土] 13:00—15:00

レセプション
1.30[土] 16:00より

ライブパフォーマンス
1.30[土] 17:00—19:00
入場料:1,000円
"Trace of Purple Sadness"
LEIMAY performance experience
ダンス:ヒメナ・ガルニカ
映像:シゲ・モリヤ
ゲスト・ミュージシャン:
ナオ・サカモト(クロマソヌス)
「(株)電気サロン ～しびれる選択～」
出演:メロンオールスターズ
作・演出:愛宕メロン
音楽:森定道広
振付:コマツアイ

シンポジウム「生物多様性と美術」
1.31[日] 13:00—16:00
基調講演:長野義春
(越前市エコビレッジ交流センター)
パネリスト:水谷イズル(美術家)
ジャネット・バン・フリート(美術家、アートディレクター)
コーディネーター:原野好正(生物多様性フォーラム)

アーティストトーク
2.6[土] 16:00より
ゲスト:播磨みどり

シンポジウム「芸術・環境・社会」
2.6[土] 17:00—19:00
パネリスト:針生一郎(評論家)
西村正幸(名古屋芸術大学教授)
水谷イズル(美術家)
司会:高橋綾子(名古屋芸術大学准教授)

キッズデイ・ワークショップ
2.6[土] 10:00—11:30 / 13:00—14:30
日本とアメリカの出品作家が、子供たちを対象にしたワークショップを行います。

※各イベントの詳細はWEBで。

※シンポジウムとワークショップの時間には水谷イズルの作品は鑑賞できません。

ファン・デ・ナゴヤ美術展2010「On the Planet」実行委員会事務局
TEL : 090-6594-4873(コマツ) / 090-1787-5722(水谷)
Email : ontheplanet.nagoya@gmail.com

展覧会公式サイト http://project-noa.com/ontheplanet/

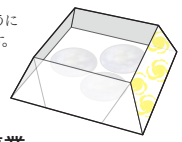
生物多様性条約会議COP10

2010年は、名古屋開府400年です。

Neuron of Artists project NoA

(財)名古屋市文化振興事業団

このチラシは左図の鉢になるように折り紙としてお使いいただけます。折り方など詳しくはWEBで。



名古屋市文化基金事業

企画 Project NoA 水谷イズル
主催 ファン・デ・ナゴヤ美術展2010「On the Planet」実行委員会
(財)名古屋市文化振興事業団、名古屋市
協力 NPO法人 生物多様性フォーラム、大幸保育園
名古屋芸術大学アートクリエイターコース
協賛 登良矢株式会社 宣伝美術 陳維錚